

学芸学部音楽学科音楽文化専攻 第Ⅱ項 第二次審査実施における注意事項

音楽学科音楽文化専攻第Ⅱ項の第二次審査〈個人面接（約30分間）〉は、任意の楽器による演奏、歌唱またはその他、音楽に関するプレゼンテーション（10分以内）を含みます。

- 任意の楽器による演奏、歌唱またはその他、音楽に関するプレゼンテーションの内容は、受験者各自で考えてください。
- 面接は、受験者1名に対して審査員3名で行います。
- 各自の面接の前に、楽器練習やプレゼンテーションの機器準備等のための時間を10分間設けます。事前準備が必要な場合は、その間に各自で行ってください。なお、各自で準備（持参）した楽器・機器等のトラブルや不具合による審査（面接）時刻の変更はできません。
- 面接室で使用できるものは、次の通りです。

受験者に対し本学で準備するもの（予め面接室に準備します）

- A. ピアノ 1台
- B. 音声再生機器
 - ・ CDプレーヤー
 - ※CD（CD-RW、CD-R）をパソコン等で作成した場合、作成した機器以外では再生できない場合があります。各自で事前に確認した再生可能な機材を持参することをお奨めします。
- C. 映像再生機器（プロジェクターによるスクリーン投影）
 - ・ DVDディスク（DVD-RW、DVD-R）
 - ※個人で作成したDVD等は作成した機器以外では再生できない場合があります。各自で事前に確認した再生可能な機材（ポータブルプレーヤー、パソコン等）を持参することをお奨めします。
 - ※本学で用意する映像・音声再生機器接続用ケーブルのコネクタ形状は、HDMIケーブル（Type-A）です。
- D. その他
 - ・ 譜面台
 - ・ ホワイトボード、マーカー、イレーザー
 - ・ 机、延長コード

受験者が各自で準備（持参）するもの

任意につき、必要のない場合は準備（持参）する必要はありません

1. 楽器（ピアノ以外）
2. パソコン、画面付ポータブルプレーヤー
3. その他、各自で必要とするもの

その他の注意事項

- ・ 受験者本人が演奏したとされるCD等を、音声のみで再生することは認めません。
- ・ プレゼンテーションの準備は各自で行ってください。準備のための補助者は付きません。
- ・ 受験者が各自で準備するもの（任意）は、面接当日持参してください。事前送付は認めません。
- ・ 面接当日持参したものは、面接終了後持ち帰ってください。
- ・ 本学で準備する機器等の仕様は変更になる場合があります。詳細は第一次審査の合格通知書に同封する書類をご確認ください。

〈この件に関するお問い合わせは電話でお願いいたします〉
同志社女子大学 アドミッションズオフィス
TEL 0774-65-8469
平日（月～金）9:00～11:30、12:30～17:00